



議会だより

No.134

2021.7.16 発行

し  
し  
し  
の  
え



表紙 両常任委員会の様子

- 補正予算ピックアップ…………… P2
- 付託外議案審議、補正予算質疑、議案リスト…………… P3
- 総務建設産業常任委員会審査報告… P4
- 教育民生観光常任委員会審査報告… P5
- 特集記事・議会 DX 特別委員会… P6
- 臨時議会…………… P7
- 一般質問(5名)…………… P8～P12
- わたしのひとこと(2名)…………… P13

裏表紙 議員リレー

東飯田地区、南山田地区写真  
編集後記

今号の写真

両常任委員会の様子です。  
会議室で各担当課から詳しく説明を受け協議、検討している所です。

# 令和3年第2回定例会

本定例会は6月7日から6月21日までの15日間開催されました。専決処分を含む報告4件、諮問1件、議案5件、請願1件、発議2件を慎重に審議しました。

## 令和3年度一般会計補正予算(第2号)

一般会計 3億3,956万4千円を減額し  
補正予算 81億1,643万6千円に

### ◆ 令和3年度6月補正予算の主な事業 ◆

#### 〈増額〉

- |                     |         |
|---------------------|---------|
| ○新型コロナウイルス予防費       | 2,621万円 |
| ○低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 | 645万円   |
| ○林業用作業路災害復旧事業補助金    | 702万円   |

#### 〈減額〉

- |                            |            |
|----------------------------|------------|
| ●活力あふれる園芸産地整備事業(強い農業・担い手分) |            |
|                            | △3億9,000万円 |

注) 減額の理由については、3ページ「6 議案第27号について」野上香代子議員の質問に対する回答を見てください。

## 第2回九重町議会定例会 「令和3年6月7日～21日」

第2回 定例会・議案一覧			
議案番号	件名	付託	結果
報告第2号	専決処分の報告同承認を求めることについて		承認
報告第3号	令和2年度九重町一般会計継続費繰越計算書について		
報告第4号	令和2年度九重町一般会計繰越明許費繰越計算書について		
報告第5号	令和2年度水道特別会計繰越明許費繰越計算書について		
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意
議案第23号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	総務	可決
議案第24号	固定資産評価審査委員会条例等の一部改正について	総務	可決
議案第25号	九重町防災行政無線通信施設（情報連絡施設）の設置及び管理に関する条例の一部改正について	総務	可決
議案第26号	国民健康保険条例の一部改正について	教民	可決
議案第27号	令和3年度九重町一般会計補正予算（第2号）		可決
請願第1号	少人数学級推進・複式解消など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書	教民	採択
陳情第1号	滝上第2橋架け替えに伴う町道の路線変更（延長）を求める陳情書	総務	継続審査
陳情第2号	町道認定を求める陳情書	総務	採択

### 委員会付託外議案の概要

#### 1 報告第2号について

《専決処分内容》 ※専決日時は2号3号共に令和3年3月31日

①専決第2号「町税条例の一部を改正する条例について」

専決理由…地方税法等一部を改正する法律等が公布されたため

②専決第3号「令和2年度九重町一般会計補正予算（第14号）」

専決理由…各種交付金・特別交付税の交付決定を受け基金繰入金等の補正も必要となったため

#### 2 報告3号について

《継続費》の計算書提示

※防災行政無線デジタル化整備事業は、令和2年度から令和4年度の間、継続して実施するものであり、期間内であれば最終年度まで繰越できる。

本年度通次繰越額 1億3,862万6,600円 令和4年度が最終年度!!

#### 3 報告4号・5号について

《繰越明許費》の計算書提示

※被災や災害復旧が主原因となり、昨年度内に終了しなかった事業を、年度を超えて実施する事業に対する予算を計上している

繰越明許費総額 27億2,612万6,000円 激甚災害の爪跡の大きさは予算編成も直撃!!

#### 4 諮問第3号について

「人権擁護委員の推薦について」諮問があり 有吉レイ子氏が適任として回答した

### 委員会付託議案の概要

#### 5 議案23・24・25・26号並びに請願・陳情について

付託された総務・教民の常任委員会審査報告に詳細を記載（P4総務 P5教民）

#### 6 議案27号について

下記の2名の議員が補正予算について質した!

**佐藤 明郎** … キャンペーンレディの追加採用の目的は何か

〈回答〉3名となったので効果的にローテーションしていきながら誘客や情報発信に努める

**野上香代子** … 活力あふれる園芸産地整備事業補助金が年度当初から3億9,000万円の減額補正となった理由は何か

〈回答〉大分県から国へ事業申請したが不採択となり4月上旬に通知があった。その結果計上した補助金の支給が行われないため減額補正となった

## 九重町防災行政無線通信施設(情報連絡施設)の設置及び管理に関する条例の一部改正

農協の合併により町内二つの農協の店舗名が変わりました。そのため、遠隔制御局の設置場所の名称を変更します。

## 固定資産評価審査委員会条例等の一部改正

国は感染症拡大防止やデジタル行政実現のために押印見直しを進めています。

九重町でも行政手続における町民の負担を軽減し、町民の利便性を図るために、一部の押印を廃止します。

## 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス患者等に接して行う作業等に対して、1日につき1,000円もしくは条件により1,500円が支給されます。

### 皆さんからの陳情：採択 1 件、継続審査 1 件

**陳情**

#### 町道認定を 求める陳情書

鹿伏桐木区長 篠原安生氏からの陳情です。

対象となる道路は日常生活に不可欠で、橋梁部分が豪雨により倒壊すると集落が孤立する可能性があります。現地調査により確認し、用地確保については沿線地権者の同意は得られており、採択としました。



滝上第2橋



鹿伏桐木

**陳情**

#### 滝上第2橋架け替えに伴う町道の路線変更(延長)を求める陳情書

野矢坂上地区区長 日野克哉氏及び滝上行政区区長 佐藤博昭氏からの陳情です。

昨年の豪雨により滝上第2橋に流木や土砂が詰まり近隣住宅や県道が被災しました。生活道路として重要な橋梁であり、危険回避のために架け替えが要望されています。架け替えにあたっては、今ある橋を無くすことになります。このことを確認し再度審議するために、継続審査としました。

### 田んぼダムの実証実験開始

テレビ等の報道で“田んぼダム”という言葉を目にする機会が増えています。新潟県では新潟福島豪雨を契機に田んぼダムが増え続け、全国的にも導入面積が広がっています。大分県では今年から実証実験を開始し、モデル地区に九重町の千町無田が選ばれました。他には宇佐市と挾間町です。

降雨時に田んぼからの流出水量が急激に増えないように工夫された堰板を使って、流出量の調節効果はもとより作物への影響も調べます。地元の土地改良区並びに水田所有者の方々のご協力が良い結果を生むように期待しています。秋が待ち遠しい限りです。



流出量調整の堰板(千町無田にて)

## 国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金の規定において、新型コロナウイルス感染症を定義している規定が改正されたことによる所要の改正を行うものであり、適当であるとの結論に達しました。なお、これによりこれまでと同じ内容の定義を条例に直接設けることとなります。



コロナワクチンの集団接種

## 少人数学級推進・複式解消など定数改善と、義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書

大分県教職員組合玖珠支部 執行委員長 牧一統氏、玖珠郡PTA連合会 会長 相良和利氏、外九重町小中学校PTA会長一同、からの請願です。

学校現場では、収束の見通せない新型コロナウイルス対策や、貧困、いじめ、不登校など課題が山積している状況です。子どもたちの教育環境改善には、少人数学級を推進し、複式学級を解消すること、教育の機会均等と水準の維持向上には、義務教育費国庫負担割合を2分の1に復元する等制度の拡充が必要です。本請願の趣旨は理解できるため、採択し、国の関係機関に意見書として提出します。

## 九重町の学級編成状況 (R3.5.1)

### ○小学校

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援	合計
東飯田	児童数	16	19	15	20	16	21	3	110
	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
野上	児童数	18	15	22	12	16	17	2	102
	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
野矢	児童数	5	4	3	6	4	5		27
	学級数	1	1		1		1		4
飯田	児童数	8	5	13	10	8	12		56
	学級数	1	1	1	1	1	1		6
淮園	児童数	3	5	2	4	9	9	1	33
	学級数	1	1		1		1	1	5
南山田	児童数	13	13	6	20	7	15	2	76
	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
合計	児童数	63	61	61	72	60	79	8	404
	学級数							4	

野矢小学校、淮園小学校はともに2年・3年と4年・5年で複式学級となっている。

新設

## 議会DX（デジタル変革）特別委員会



委員長：麻生良典 副委員長：増田裕子 委員：野上香代子 岐部俊哉



システムデモ研修



玖珠町議会との意見交換

現在、私達を取り巻く情報化社会では、高度化する科学技術により仕事も日常生活も変化し続けています。国はデジタル庁の設置を決め、本年9月から稼働することになりました。地方議会では数年前からデジタル化やICTの導入が進んでおり、新型コロナウイルス感染症や近年激甚化している自然災害に対応するために、導入する議会が益々増えています。

九重町議会としても、各種災害への危機管理をより適切に行うために、また以前から課題であった紙資料を基本とした議会運営の改善策として、デジタル化やリモート化を進めることにしました。昨年12月にDX準備プロジェクトを立ち上げて調査研究を重ね、本定例会での特別委員会設置に至りました。

まずは上記目標を早期に達成することに集中しますが、将来的には、SNS等での発信や町民との交流の活性化を目指し、議会の透明性をより一層高めたいと思っています。

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）という概念は、スウェーデンの大学教授のエリック・ストルターマンが提唱した概念であるとされ、「ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること」とであるとされる。  
 〈総務省HPより〉

# 第2回臨時会 令和3年4月28日 開会

## 第2回 臨時会 提出議案一覧

議案番号	件名	結果
議案第22号	令和3年度九重町一般会計補正予算（第1号）	可決

### ☆議案第22号について

補正予算議案の可決により、予算総額が7,300万円追加され、**84億5,600万円**となりました

## 補正予算についてQ&A形式で疑問にお応えします!!

### Q 補正予算の財源は？

全額 国からの支出金（国庫補助金）です。  
（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

コロナ交付金は、令和2年度に1次、2次補正による交付がありましたが、令和3年度にも3次補正による交付があります。



「安全安心な給食」の提供に向け業者とも入念に協議中!!

### Q 補助金の使い道は？

商工費	11,100,000円
消防費	4,637,000円
教育費	64,200,000円

### Q 具体的にどんな事業に活用されますか？

商工会商品券補助事業	11,100,000円
災害時避難所備品購入事業	4,637,000円
災害時避難所トイレ洋式化事業	13,200,000円
小学校トイレ環境改善事業	4,000,000円
学校給食センター空調設備改修事業	47,000,000円

※上記の事業に予算を追加することにより活用されます。

### 麻生議員が質問

商品券事業の実施時期の判断とその条件は？

#### 商工観光・自然環境課長 回答

当面6月初旬を考えてはいるが、コロナの状況が変化することから販売方法と時期については柔軟に対応します



アフターコロナも食の基地!!

# 町政を質す 一般質問

5名の議員が質問

## 野上河川プールの復旧見込みを問う 近隣他町村の施設利用料の補助はできないか

…………… 復旧見込みは立っていない  
補助は今後の課題とする



野上 香代子

### コロナワクチン接種について

- 野上** 現在の接種状況は。
- 町長** 現時点では、65歳以上で接種希望者の67%の方の一回目接種が終わっている。
- 野上** 集団接種の利点は。
- 町長** 多くの方に短期間で接種できる。医療機関の通常診療への影響を少なくできる。
- 野上** 副反応事例はあったか。
- 町長** 強い副反応事例は一回目接種では出ていない。
- 野上** 64歳以下の接種も集団接種を行うのか。
- 町長** 早く受けたいという住民ニーズや医療機関の通常診療への影響を考慮し、集団接種を考えているが、医師会と協議をしている。



### 人権について



- 野上** コロナ感染による偏見や差別の実態は。
- 町長** 隣保館に相談窓口を開設したが相談は確認できていない。
- 野上** コロナ感染者を温かく迎え入れ暮らしやすい社会を地域、家庭、職場や学校で作ろうというシラスリボンプロジェクトを推進しては。
- 町長** 趣旨は賛同できるので推進を含め考える。

### 災害について

- 野上** 防災士との連携は。
- 町長** 現在まだ役割分担が整っていない。これから協議して検討していく。
- 野上** 全町あげでの防災訓練の考えは。
- 町長** コロナ禍で難しいが防災月間としている9月に実施したい。

### 河川プールについて

- 野上** 野上河川プールの現状は。
- 教育長** 水害により使用できない状態。
- 野上** 復旧の見込みは。
- 教育長** 復旧見込みは立っていない。
- 野上** 近隣他市町の施設利用料の補助の考えは。
- 教育長** 補助は難しい。今後の課題とする。



災害後の野上河川プール

### 豪雨災害復旧状況

- 野上** 家屋の公費解体について。
- 町長** 23件解体中。
- 野上** 町道、河川、農地の復旧状況は。
- 町長** 町道・5月末で発注23件、契約済み19件  
河川・5月末で査定58件、発注済み19件  
その内契約済み8件  
農地・査定438件、契約済み8件  
小災害復旧事業・申請560件、完了件数514件  
繰越46件



解体されつつある被災家屋

# 町政を質す 一般質問

増田 裕子



## コロナ禍での差別や暴力・人権侵害にどう対するか

…… 正しく知識を伝え、町民の健康と人権を守っていきたい

### 町民の命と財産を守る 災害に強い町づくり

**増田** 町民が気軽に早期避難しやすい環境を整えることが望ましい。避難所の整備として町内宿泊施設との連携は進んでいるか。

**町長** 町内宿泊施設すべてにアンケートを実施し、自主避難の受け入れ可能な22か所をホームページに掲載している。

自主避難 受け入れ可能宿泊施設リスト  
九重町 HP QR コード

宿泊・食事代等は本人負担となります。  
また、宿泊客の状況により記載された内容が変わることがありますので、料金も含め、希望されるホテル等にご相談ください。



**増田** 急傾斜地、特にレッドゾーンに入った危険区域での伐採に関して、周辺住民は非常に不安が高まっている。防災という観点から、町として指導や提言をできるように仕組みを作っては。

**町長** 個人の土地ということで伐採に関しての法律上の制限はないが、町民の不安を少しでも取り除けるような対策を考えていかねばならないと感じている。

**増田** ライフラインの要である飲料水の確保、ボーリングも補助の対象にできないか。

**町長** 井戸の掘削も対象に入れる。建設課に相談に来てほしい。

### コミバス 路線バスからデマンドバスへ

**増田** コミバスは、当初多くの住民意見を聞くために地区懇談会を催して路線バス形式にした。途中見直しもしたが、利用者は非常に少ない。利用者の要求に対応して運行する形態のデマンドバスに、少しずつでも変更してはどうか。

**町長** どういう方法がいいか、検討していく。

### コロナ禍での人権

差別や暴力を絶対に許さない強い姿勢が必要！  
マスクやワクチン接種、一人一人の選択尊重を！

**増田** 全国では、感染者や医療従事者への差別はもとより、コロナ対策下での家庭内暴力・性暴力や若い女性の自死が増えている。この九重町も無縁ではない。不安が差別を呼び、過度な「用心」は命の危険すらある。

先日、持久走中に男児が死亡するという痛ましい事件があった。マスクの危険性はかなり指摘されてきている。WHOとユニセフでは、子どもたち自身の安全や能力を考慮して「5歳以下のマスク着用は不要」と明言。町内での対応は。

**教育長** 学校では、ほとんどの児童がマスク着用しているが、熱中症のリスクを考え、児童生徒の状況を観察しながら、無理にならないということで指導している。また体育、部活動など運動を行う時には、原則マスクはつけないようにしている。

**町長** こども園では、日本小児科学会の3歳未満について窒息の恐れや心臓への負担が懸念されるとの見解を承知している。3歳以上の子どもについては、一律には着用を求めてはいない。施設やおもちゃの消毒、手洗いの徹底が重要だと認識している。

2歳未満の子どもにマスクは不要



3歳以上も要注意！ 熱中症にも気をつけましょう！

## 流域治水への考えや現状は

…………… 森林・林業 農地・農業も含め展開  
筑後川流域首長で協議し進める



麻生 良典

### 流域治水

**麻生** 洪水対策のために田んぼダムの実証実験が千町無田で始まった。同時に農作物への影響も評価する。治水は河川のみではなく、森林・林業、農地・農業も含め、且つ流域の視点で進める必要がある。流域治水への見解は如何か。

**町長** 田んぼダムは豪雨時の急な増水を防ぐ可能性が高く期待して（右下に続く）



玖珠川・盆地部(川幅広い)



玖珠川・天ヶ瀬付近(川幅狭い)



千町無田(田んぼダム)

玖珠川上流

(左上からの続き)

いる。流木による河川のダム化は被害拡大の大きな要因であり、河川に隣接している森林、急傾斜地にある森林への対応が求められるが、所有権や法整備など課題は多い。流域治水に関しては、筑後川上流の首長で協議を行っており、実現に向け鋭意進める。

### 避難所での防災士活動保障

**麻生** 感染未発症者が避難所に来る可能性がある。防災士への保障や防災士会との取り決めが必要である。

**町長** 現状は町民活動保険や防災士会等での自主的な損害保険加入である。県には保障の制度設計についても検討するよう要請したい。

### 住民自主的なCATV活用や運営

**麻生** CATV活用の考えを伺う。住民が自主作成したビデオの放映、取材者や編集者の募集、映像による緊急的なお知らせ等余地は多い。

**町長** 以前より住民参加は増えている。現在は中学生の番組制作を検討中。緊急時放映は可能であり、他の要望も積極的に取り入れ多くの町民が身近に感じる放送に心掛ける。

### コミュニティバス運行の状況

**麻生** バス路線変更後の乗客者数の推移、住民座談会や免許返納の状況は如何か。

**町長** 乗客者数は一昨年に比べ昨年は龍門線と寺床線は増加したが、全体的に減少した。豪雨による運休、久大線の不通、インバウンドの減少が影響したと考えている。

住民座談会は各地区で開催し多くの意見要望が出ており、次期計画に活用する。免許返納は100件ありその内11件がバス回数券を受け取った。

### 町内無人駅での案内パネル設置

**麻生** JRのダイヤが乱れると、コミュニティバスとの接続性でJRを利用する方々や日常的な通勤通学者にとって、無人駅内に案内パネルがあると便利である。対応を要望する。

**町長** 駅構内放送で対応している。不十分であれば、JRへの要請等の対応を検討する。

# 町政を質す 一般質問

岩尾  
茂樹



## 人口減少問題について (実施している移住・定住政策は有効に作用し効果が出ているか)

…… まち・ひと・しごと総合戦略の中で、  
移住、定住を重点目標として進めている

**岩尾** 人口減少問題の問題点をどのように認識しているか。

**町長** 現状の社会状況の中で出来ているものが出来なくなる時代が来る、そのためにどう備えるかが大きな課題だと理解している。

**岩尾** 人口動態の状況は他市町村と同様か。

**町長** この10年で1,800人近くが減っているが、年ごとの特に目立った異動状況はない。

**岩尾** 移住者の定義と把握している人数は。

**町長** 空き家バンク制度を活用した方のみで、過去6年間で県外から27世帯50名、県内からは17世帯38名。

**岩尾** 他市町村と比較して少ないのではないかと。

**町長** 移住者の定義にばらつきがあると思うが、他市町村と比べると低いと認識している。

**岩尾** 登録している物件を住みたくなるようなものに、役場がリフォームして提供してはどうか。

**町長** 魅力ある物件が少ないので、国、県、町のリフォーム改修補助金を活用していただきたいと考えている。

**岩尾** 宅地の提供についてはどのように考えているか。

**町長** 宅地の分譲を進めている。今後も町有地を有効活用する等検討していきたいと考えている。

**岩尾** 町内には民間アパート等が不足していると思うが、建設するための支援策は考えられないか。

**町長** 調査により充足しているとは思えないので、結果を今後の検討材料として図っていきたい。

**岩尾** 本町では地域おこし協力隊に採用された方が目的である定住をされておらず、県内の他市町村では平均6割を超える定着率である。このことについてどのように考え今後どうするのか。

**町長** 定住に向けて就職への支援、協力を行っている。



空き家バンクに登録されている物件  
九重町HPより

**岩尾** ファーマーズスクールの現状はどうなっているか。

**町長** 卒業生9名が定住、就農している。今年度も2名の方が来ている。

**岩尾** 新規就農による作物の安定供給、生産高、販売高はどうなっているか。

**町長** 新規就農者の実績は生産者部会の中でもかなり上位に位置している。

**岩尾** 中高年移住就農給付金事業は年齢制限が50歳以上55歳未満で、通常考えられる60歳前後の定年帰農者には適用されない。別の支援策も考えるべきではないか。

**町長** 県単事業なので今後検証や県との協議を行っていききたい。

**岩尾** 子育て支援と共に移住、定住を促進する意味も含めて学校給食費の更なる減額、無償化や高校生の医療費の無償化は考えられないか。

**町長** 現在は考えていない。親としての責任等いろいろなものがあると思う。また皆さんの考え方を聞かせていただきたいと思っている。

## 町有施設飯田高原 福祉サービスセンターの継続は

…………… 住民から継続の要望もあり、  
継続に向け協議を行っている



大津留  
敏加

**大津留** 町有施設の貸与を受け飯田高原福祉サービスセンターは、今年の1月31日をもって閉所した。継続は出来ないか。

**町長** 飯田地区の住民の利便性を考えたとき、飯田高原福祉サービスセンターは欠かせない存在である。住民からの継続の要望も聞いている。現在まで、閉所（休止）が続いているが、運営法人と協議を続けている。



飯田高原福祉サービスセンター



飯田公民館の和室

### 飯田公民館の和室をバリアフリーに

**大津留** 飯田公民館以外の各地区公民館は、子どもから高齢者が使いやすいように室内はバリアフリーの施設となっている。飯田公民館の和室をバリアフリーにできないか。

**町長** 飯田公民館に合ったようなバリアフリーを考えていかなければならないと思っている。専門家の意見を聞きながら、検討していく。

### 飯田公民館の調理室の改築を

**大津留** 地区内在宅高齢者の給食サービスの弁当づくりに調理室が狭い。改築等の考えは。

**町長** 調理室の収容人数がパンフレットでは25人となっている。ボランティアの方が13人から14人で作業をされている状況であり、収容人数の範囲内である。現状の把握をしていない状況であり、現状の確認をさせていただきたい。



調理室で給食サービスの弁当づくり

# あたしのひとこと

## 土の力に感謝!!

野上 滝上

佐藤 頼久さん



私達人間は、水と土と空気

要素で存在し、死ねば

土に還ります。地球46億

年の歴史の中で大地が

準備され、植物と動物

が生まれ、それらの恩恵

を受けて、私達は衣食住

を得て生きられます。大

自然の優しさ、暖かさに

包まれて安らぎと癒しを

受けられます。幼少の

頃、砂遊びや野山を駆け

まわり泥んこになりなが

ら育ってきました。私は

その延長線上で、田圃や

畑で土まみれになりなが

ら土を愛で土に力と癒しを与え

られています。普段、コンクリー

トや鉄骨の人工物の中にある都

会人達は、母なる大地にストレ

ス解消とパワーを頂く為に休日

には、海や山や風光明媚な場所

を求めて一時の旅に出ます。私

も東京で二年程暮らしましたが

高層ビル群に囲まれ、道はアス

ファルトばかりで土に触れられ

ないことで、体調が悪くなり、

気分も滅入ってしまいました。

やはり土に親しめる田舎暮らし

が最高であるとしみじみ幸福感

を堪能している日々です。



大自然の中レタス収穫中

## 女将の会

飯田 筋湯

甲斐 壽子さん



同じ町内でも、こんな

温泉地があるとは知らず

嫁いで四十七年、当時は

湯治客で大変賑わって

いました。

昨年よりのコロナ禍

で、今は静かな温泉街で

寂しいかぎりです。

町内の皆さんは「筋湯

温泉女将の会」と言う会

があるのをご存じでしょ

うか?この会は三十年位

前に、筋湯温泉を元気に

しようと、各旅館の女将

さん達、皆で立ち上げた

会です。

年間を通じて、色々な行事を  
行ってきました。

その中でも、九月に開催され

る観月祭は、女将さん達手作

りのお祭りで、県内外から、た

くさんの、お客様に来て頂き、

楽しんで貰っています。

昨年はコロナの影響で、残念

ながら中止となりましたが、

コロナの終息と今年は開催出来

る事を願ってやみません。



観月祭

# 傍聴へどうぞ 次回は9月です



第10回

## 議員リレー



⑩ 菅原美好

災害も、いろいろあるが、終息の見えない新型コロナのパンデミック。ワクチン接種も始まり少しは安堵かな？

そんな中、東京オリンピックの開催、大丈夫だろうか。リバウンドして、再び緊急事態宣言が心配だ。

昨年7月豪雨の爪痕が残る、農地、河川、道路の早期復旧も喫緊の課題だ。

議員全員で全力投球だ。早く普通の生活を取り戻したい。

## 地区リレー



東飯田

祭りは無くとも花は待つ(宝八幡)



南山田

秋の大祭までにコロナ鎮静化??(小倉神社)

議会だよりについて  
ご意見をお聞かせください。  
【議会事務局：76-3814】

令和3年7月16日  
発行／九重町議会 編集／議会広報特別委員会  
〒879-4895 大分県玖珠郡九重町大字後野上8番地の1  
☎ 0973-76-3814 ・ FAX 0973-76-3809  
メール(議会事務局) gikai@town.kokonoe.lg.jp

- 委員 広報委員長 野上香代子
- 委員 副委員長 土井眞一郎
- 委員 佐藤博美
- 委員 大津留敏加
- 委員 麻生良典
- 委員 岐部俊哉

ホタルブクロ



これからも読みやすい議会だよりを目指し、広報委員一同一丸となって取り組んでいきます。ご愛読のほどよろしくお願ひ申し上げます。

土井 眞一郎

編集後記

早いもので令和3年も半年が過ぎました。コロナ対策もワクチン接種等が進み町民の安堵感があります。安心することなく緊張感をもって対応していかねければならないと思っています。

田植えも終わり、緑豊かな風情になっていきますが、思い起こせば昨年の豪雨災害、害虫被害、今年が発生が無いことを祈るものであります。